

研究タイトル：

高忠実色再現に関する研究



氏名： 高矢昌紀 / TAKAYA Masanori E-mail: takaya@numazu-ct.ac.jp

職名： 准教授 学位： 博士(工学)

所属学会・協会： 映像情報メディア学会, the Society for Information Display

キーワード： 色彩工学, 画質, 画像処理

技術相談

提供可能技術：

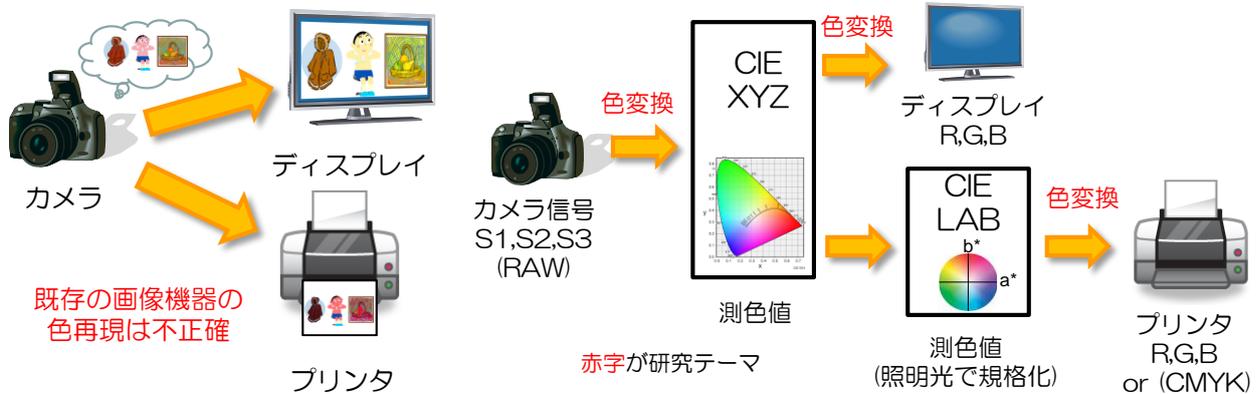
- ・画像機器のカラーマッチング
- ・ディスプレイの特性評価
- ・分光画像処理
- ・心理物理実験(視覚系)

研究内容： 高忠実色再現に関する研究

技術分野： 情報通信

普段我々が利用する画像機器の大半は、きれいに見えることを重視して設計されており、色再現の正確性はほとんど考慮されていません。しかし、遠隔医療やネットショッピング、芸術品のデジタルアーカイブなどの分野において、忠実な色再現の重要性が指摘されています。

本研究室では忠実な色再現に関連する各種画像機器の色変換法の提案や、光学特性の評価、画質評価実験による主観評価実験を行っています。また、人間の色覚特性(等色関数)の個人差や少数派色覚の方の色の見えの問題も研究課題としており、マルチスペクトルカメラや多原色表示装置を利用した分光画像処理についての検討も行っています。



研究者 PR・自己紹介

先日コートを購入しました。お店には同じデザインで色違いのコートが2種類売られていました。「墨黒」と「黒」です。本当に良く似た色のものでしたが、実物を見ると商品選びに影響を与える程度に違いが判別できます。しかし、おそらく既存の画像システムでは2つの色を正しく扱うことができません。ネットで服も購入できる時代になりましたが、まだまだ色情報の扱いは不十分だなと実感しました。こうした微妙な色合いの違いを取得・再現できるような画像システムの構築を目指しています。

提供可能な設備・機器：

名称・型番(メーカー)

分光放射輝度計 Photo Research PR 650	マルチスペクトルカメラ(16バンド)
色彩輝度計 Topcon BM-7	多原色表示装置(6原色)
分光測色計 コニカミノルタ CM-2600D	
カラーキャリブレーション X-rite eye-one XT	
色彩輝度計(ポータブル) コニカミノルタ CS-100A	